

# さきたま

埼玉県鍼灸師会は厚生労働大臣免許保有者でつくる県内唯一の「はり師」及び「きゅう師」専門の公益社団法人です。

第225号

令和8年5月1日  
発行

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会  
会長 山口 智

事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1  
第2大矢部ビル 2F東  
TEL 048-645-0416  
HPアドレス <https://saitama-harikyuu.com>  
事務所メールアドレス [saishinkai@gold.ocn.ne.jp](mailto:saishinkai@gold.ocn.ne.jp)  
(広報委員長) 阿部 琴美  
(編集委員長) 大谷 尚子  
(編集委員) 岩倉 史

## 行事予定表

- 5月
- 24日(日) 令和8年度定時総会  
令和8年度第1回学術講習会
- 31日(日) 療養費等個別指導会
- 6月
- 18日(木) オンラインサロン「彩」(臨床研)
- 28日(日) 療養費等個別指導会

## 埼玉県鍼灸師会の活動

### オンラインサロン「彩」の開催報告

第51回オンラインサロン「彩」は、2月19日(木)午後9時から開催され『緩和ケアにおける鍼灸治療』というテーマで、神奈川県立がんセンター 星野直志先生にお話しいただきました。

がん医療の現状と鍼灸介入や医療者からのよくある質問など、日ごろから携わっている事柄についての具体的な内容でした。



星野直志 先生

### 大塚仁先生治療院見学会の報告

2月22日(日)に川越地区の大塚仁先生が開業されている「こえど鍼灸院 仁術堂」を見学させていただきました。仁術堂は蔵造りの建物が並ぶ通りに入ってすぐの場所にあり、連休の中日ということもあって人が多く、治療院まで歩くのにも少し苦労しました。改めて川越は観光地なんだと感じました。

現在の場所で開業された背景には、先生のご家族の歴史が関係しているとのことでした。もともとは先生のお祖父様が歯医者をしていられたそうですが、早くに亡くなられ、お祖母様が生活のために美容院を始められたそうです。その美容院をお母様が引き継ぎ、二代にわたり60年以上続けてこられた跡地が、現在の治療院になっています。所在地が川越市の伝統的建造物保存地域に指定されており、建物は「改修」ではなく「復元」が必要だったそうで、準備の段階から色々大変だったというお話も伺いました。歴史ある建物を活かした治療院は落ち着いた雰囲気、印象に残りました。

見学会では、先生の修業時代のお話も聞くことができました。経絡治療の先生やストレス学説を唱えた先生に弟子入りしていたこ



と、整形外科に勤務した際には最初は「3年くらいで独立しよう」と思っていたものの、居心地が良く、カルテの書き方やレントゲン撮影、事務作業まで任されるようになり、気づけば27年勤務されていたというお話がありました。

観光地で開業するメリットとして「飛び込みの患者さんが多い」こと、反対に「駐車場代が高い」というデメリットもあるとのこと、現場ならではのお話も参考になりました。治療院の中も見学させていただき、設備や雰囲気、導線の作り方など、実際に見て気づくことが多かったです。地域とのつながりを大切にされているというお話も印象に残りました。

見学会の後は川越の街を少し散策し、参加者それぞれが買い物したりして、良い時間になりました。今回の見学会で学んだことを、今後の活動にも少しずつ活かしていければと思います。最後になりますが、お忙しい中見学を受け入れてくださった大塚先生に感謝申し上げます。

### 川口・戸田・蕨地区「彩湖リレーマラソン」

3月1日(日)に、道満グリーンパーク陸上競技場にて、「戸田市彩湖リレーマラソン」が開催されました。山崎利夫先生、荻原健太先生、ほかお手伝い1名で10名の方へスタッフ及びランナーズケアの施術をしました。



### 狭山・入間・飯能地区「入間市健康福祉センターまつり」

3月8日(日)に、入間市健康福祉センターにて「入間市健康福祉センターまつり」が開催されました。小門 愛先生、片 弘安先生、長田耕生先生、ほかお手伝い2名で、54名の方へ鍼灸体験を実施しました。



### 草加・三郷・吉川地区「吉川市民なますの里マラソン大会」

3月29日(日)に、吉川市民交流センター「おあしす」にて、「吉川市民なますの里マラソン大会」が開催されました。金子元則先生、寛田真之先生、秋元征紀先生、東條雅裕先生で35名の方へランナーズケアの施術をしました。



## 旬の食べ物を食べて元気になろう!

梅雨の時期に旬を迎える魚のひとつが「鰯(イワシ)」です。群れをなして回遊する姿からその名がついたといわれ、古くから庶民の食卓を支えてきました。傷みや弱く弱いため漢字では魚へんに「弱」と書かれます。痛みやすく流通に工夫が必要でしたが、その分、新鮮なイワシは格別の味わいがあります。

主な産地は北海道から九州まで広く、日本各地で水揚げされます。特に6月頃のイワシは脂がのり、やわらかな身と濃いうま味が特徴です。塩焼きや煮付け、つみれ汁など、調理法によってさまざまな表情を楽しめるのも魅力のひとつです。

栄養面では、DHAやEPAといった良質な脂質を多く含み、血流改善や生活習慣病の予防に役立つとされています。また、カルシウムやビタミンD、鉄分も含まれ、骨や血を養う働きが期待できます。梅雨時期に感じやすい疲労感やだるさの対策にも心強い食材です。

東洋医学の食養生では、梅雨は湿気の影響で体に余分な水分がたまりやすく、胃腸の動きが弱りがちになる季節と考えられています。イワシは「血を補い、巡りを良くする」食材とされ、体の内側からバランスを整える助けになります。

旬のイワシを上手に取り入れ、湿気には負けない体づくりを意識してみたいはいかがでしょうか。季節の恵みを味わうことが、日々の養生につながります。



## 「オンラインサロン「彩」」開催のお知らせ

鍼灸の情報交換や技術・知識の研鑽を目的とした『オンラインサロン「彩」』は研修会・講習会・臨床研究会を開催しております。臨床研究会の参加方法はzoomによるリアルタイムの参加とFacebook上におけるアーカイブでの受講が可能です。リアルタイムでご参加いただくと講師の先生に直接質問することができます。さらに、東洋療法研修試験財団生涯研修制度2ポイントが取得できます。

テーマ:未定

日時:6月18日(木) 21:00~

講師:深谷赤十字病院 緩和支援医療科 部長 浦川雅己先生

参加費:●埼玉県鍼灸師会会員及び育成学生…無料

●一般学生…500円

●一般鍼灸師…1,500円

参加方法:QRコードからご登録ください。

お問い合わせ先:[saishinkaihari9@gmail.com](mailto:saishinkaihari9@gmail.com)



## 令和8年度第1回療養費等適正運用研修会のお知らせ

健保委員長 村上 悟

令和8年度第1回療養費等適正運用研修会を下記の通り開催致します。

お配りしてあります年間行事予定と日程が変更となりましたので、下記日時をご確認くださいようお願いいたします。

また、研修会当日は「保険取扱い要覧」をご用意いただきますようお願いいたします。

会員に限らず、実務担当の方が代理で参加することもできます。ぜひ多くの方の出席をお願いいたします。

記

日時:7月5日(日) 10:15~(10:00開場)

場所:レイボックホール(市民会館おおみや)6F 集会室1

(さいたま市大宮区大門町2-118 TEL:048-641-6131)

内容:・令和7年度取扱い実績

・料金改定に関して

・書類記入上の注意



## 大宮呉竹医療専門学校学園祭のお知らせ ~鍼灸体験ブース設置~

大宮呉竹医療専門学校の学園祭「呉竹祭」が、7月19日(日)に開催されます。当会では鍼灸体験ブースを設け、参加協力しております。

学生の企画として飲食の販売や様々なイベントも開催しています。一般の方の来場も可能ですので、是非足をお運びください。

協賛各社  
(順不同)

セイリン株式会社・株式会社医道の日本社・ホシノ医療器株式会社・ヨシダ商事・株式会社メイプル名古屋・株式会社ファロス・アフラック募集代理店 株式会社むらた・株式会社山正・日進医療器株式会社